



『認定医療ソーシャルワーカー』

をご存知ですか？

認定医療社会福祉士は、2021年4月より名称を『認定医療ソーシャルワーカー』に変更しました。認定医療ソーシャルワーカーは、『保健医療分野における社会福祉実践について専門知識と技術を有すると認められた社会福祉士』です。公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会が、2010年度から認定を行っています。

どんな人が認定されるのですか？

保健医療分野の相談援助業務に5年以上従事した経験を有する社会福祉士で、「各種研修の受講」や「学会への参加」、「学会発表や講演」「実習生の指導」「スーパービジョン」など、多様な実績を積み重ねた後に審査に応募することができます。

認定されるためには、実践の質や専門性に関する審査に合格し保持するには5年毎に更新する必要があります。

詳しくは以下をご覧ください。



どんな所で働いていますか？

保健医療機関等の相談部門です。



- ◆病院
- ◆診療所
- ◆介護老人保健施設
- ◆精神障害者社会復帰施設
- ◆保健所
- ◆精神保健福祉センター
- ◆医療・介護連携支援センター等です

現場でどんな役割を担っていますか？

- ① 専門的対応を要する多くの困難を抱えた方の支援
- ② 職場の中で中堅的リーダーとしての役割
- ③ 業務運営管理を理解し適切な部署運営を行う役割
- ④ 新人や実習生指導など人材育成での指導的役割
- ⑤ 組織内外でコーディネートを行い、発言する役割
- ⑥ 地域の保健医療福祉システムづくりを行う役割
- ⑦ 患者の権利擁護に関する知見を有し、対外的に行動する役割

どんな力量が備わっていますか？

- ① 論理的思考と社会福祉の価値に基づく実践
- ② 保健医療分野の援助に関する専門的な知識
- ③ 支援を進める多彩な援助技術
- ④ 患者の安全や利益を守り自己決定を尊重する力
- ⑤ スタッフの動機付けや指導など、適切に行う力
- ⑥ 職場の仕組みを理解して仲間と連携できる力
- ⑦ 地域を理解してその資源を活かせる力
- ⑧ トラブル解決のための処理を迅速に行える力
- ⑨ 安全で効率的に業務全般を管理する力
- ⑩ 新人や実習生を指導する力
- ⑪ 適切な課題を研究する力

1番大切にしていることは何ですか？

すべての人が人としての尊厳を有し、価値ある存在であるとの認識をもって業務に当たります。私たちの使命は、すべての人々が、自分のもつ力と可能性を十分に発揮し、その生活を豊かにして機能不全を防ぐことができるようになることです。人々が生活していく上での生きづらさや課題への取り組みを認め、緩和を図ることで、質の高い生活(QOL)を支援し、個人のウェルビーイング(安寧・良好な状態)を高めることを目指していきます。

問い合わせ先 公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会
〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-20 四谷チンゴビル2F
TEL:03-5366-1057 FAX:03-5366-1058
E-mail:jaswhc@d3.dion.ne.jp URL:https://www.jaswhs.or.jp/